

第47回運動会 5月25日(土)

5月25日、曇りから晴天に変わり、気温も大きく上がり、過ごしやすい天気の中、運動会を無事に開催することができました。

今年度も体育館工事に伴う仮設体育館設置スペースの影響でグラウンドを全面使用することができない中での開催でした。しかし、そんなことを感じさせないほど子どもたちは一生懸命競技に打ち込み、予行のときよりもさらにクラスが団結し、応援する人に感動を与えました。



道徳授業地区公開講座 5月11日(土)

5月11日、全学年対象に「人が互いに支え合って生きていくことの大切さを理解し、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる」を主題に設定し、道徳の授業を行いました。それぞれの学年が命の大切さについて触れ、真剣に向き合っていました。

どの学年のフロアもたくさんの保護者が参観されていて、生徒一人一人が自分なりの考えを持ち、考えを深めようとする取り組みを熱心にご覧になっていました。

道徳の授業後は、教員・保護者・地域の方が仮設体育館に集まり、学年別の3グループになって、道徳教育について意見を交換しました。



こんな意見が出ました！ (意見交換会より 保護者・地域の方々のご意見)

【1学年】 教材：「あなたはひかり」

「和気あいあいとした雰囲気だった。今後ペットを飼う予定でいたため、命の大切さを育む授業があって良かった。」

「諦めずに頑張ろうという感想が印象的だった。中学校生活が始まって一人一人頑張ろうとしている気持ちが素敵だった。」

「一人一人の意見に感銘し、受け入れ合っている姿が良かった。自分と同じように相手の大切さを学んでいくことが大切だと思っているため、今後も学校に期待している。」

【2学年】 教材：「奇跡の一週間」

「物や言葉の使い方大切さを教えていきたいと思う。」

「命の大切さについて家庭で考える機会は多くないので、学校で今回のような学びの機会があるのはありがたい。」

【3学年】 教材：「人間の命とは一人間の命の尊さ・大切さを考える」

「命の大切さについて教えることは難しい。教えた後、すぐに言葉にするのは子どもにとっても難しいのだと思う。道徳の授業で学んだことをきっかけに、ゆっくりと考えさせていって欲しい。」

「命の大切さについての動画を授業の中だけではなく、家庭の中でも見せれるといいと思う。」